

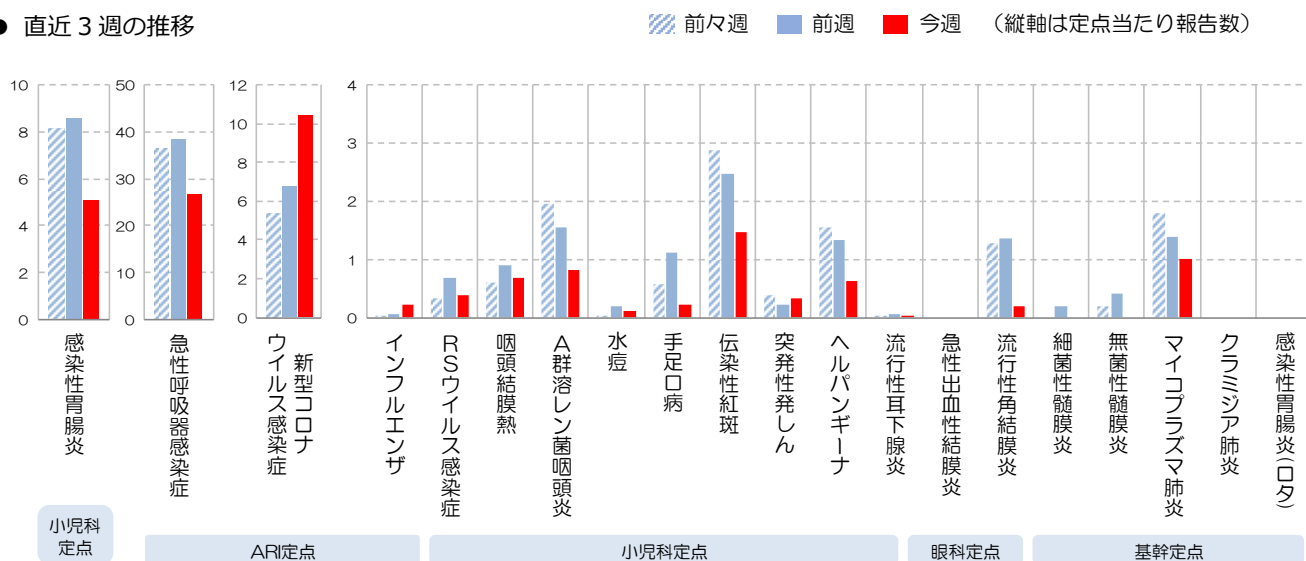
今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症の患者報告数が増加しています。十分な休養を取るとともに、手洗いや消毒など、基本的な感染対策を心掛けましょう。
- 県全体の伝染性紅斑の患者報告数は減少傾向にありますが、可茂地域及び飛騨地域では感染者が増加しているため、引き続き注意が必要です。

定点把握対象疾患

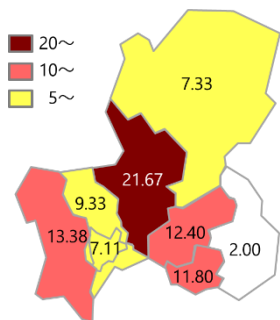
<ARI 定点：45 か所、小児科定点：27 か所、眼科定点：11 か所、基幹定点：5 か所>

● 直近 3 週の推移

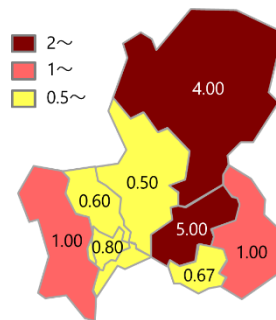


● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

<新型コロナウイルス感染症>



<伝染性紅斑>



全数把握対象疾患

● 新規報告分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 1 例
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1 例
- 4 類感染症：日本紅斑熱 1 例
- 5 類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例、
侵襲性肺炎菌感染症 2 例、水痘（入院例）1 例、
梅毒 1 例、百日咳 41 例

2025 年累計
733 人

保健所別の百日咳患者報告状況（診断週別）

